

質 問 回 答 (第 3 回)

2020 年 11 月 19 日

「(案件名 20a00621 アフリカ地域アフリカ東部地域におけるCOVID-19影響下のフードバリューチェーン現状把握のための情報収集・確認調査 (QCBS) 」

(公示日：2020年10月28日／公示番号：20a00621) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

※ シェードは回答済みのものです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
3-1	企画競争説明書 23 頁 「第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項」「5. 見積書作成にかかる留意事項」中の定額部分の見積について	費用のうち①「一般業務費」、②「旅費」及び「現地再委託費」については定額による見積計上とし、うち①は(本)見積書、②は別見積書に計上するとしています。定額の場合には、競争参加者にとって代替案の提示の余地はないので定額費用である①及び②のいずれも別見積への計上に変更していただけないでしょうか。もしくは、両者の計上の仕方が異なる理由をご教示ください。	定額計上の場合には、応募者に見積をしていただく負担を回避していただける利点があると理解しています。この定額計上分を、本見積とするか、別見積としていただくかの相違は、価格競争をしていただくことが適切であると認めることができる価格帯を案件毎に想定して判断しているため、計上の相違が生じています。
2-1	p.23 第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項 5. 見積書作成にかかる留意事項 (3)	一般業務費を定額 12,050 千円で本見積に定額計上するよう指示がございますが、この一般業務費は具体的にどのような費用を想定されておりますでしょうか。また、想定される費用以外のもも、別途計上することは可能でしょうか。その場合は、本見積に計上すればよろしいでしょうか。	本案件は情報収集確認調査ですので、現地での傭人傭上及び車輛の借上げその他の一般業務費として通常一般的に発生すると想定される経費を想定しています。また、仏語を公用語とする国が現地調査対象に含まれる可能性があるため和仏翻訳費を含んでいます。  なお、応募者にて、この案件において通常一般的に発生する経費以外に必要とされる経費が特に想定される場合にはプロポーザルにおいてその理由とともに詳述の上、上記の定額計上枠とは別に積算の上、本見積計上をお願いします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
2-2	<p>p.23 第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項 5. 見積書作成にかかる留意事項 (4)</p>	<p>企画競争説明書の p.23 には、別見積に定額計上するもののうち、「旅費(航空賃)に関連しては以下のとおり想定」と記されており、同 p.23 の金額 が記載されている箇所には「旅費(航空賃、その他旅費)」と記されており、この定額計上の 27,000 千円にはその他旅費も含まれているのでしょうか。また、この定額計上に基づいた想定現地 MM について ご教示いただけないでしょうか。</p>	<p>旅費(航空賃、その他旅費)で定額計上 (27,000 千円) 指示した経費には、旅費 (その他旅費)、すなわち日当及び宿泊料を含みます。</p> <p>この定額計上を前提とした現地業務は、2021 年 4 月以降に現地渡航が可能になるという想定のもと 22MM を想定しています。</p>
1	<p>企画説明書 5 頁 「7. プロポーザル等の提出」「(2) 提出方法」中の「②見積書」</p>	<p>原則として、電子入札システムへの入力(移行期の暫定措置として電子データのみ提出可)を指示していますが、「二封筒方式」の原則や電子入札システムによらない競争参加を容認していることを踏まえれば、プロポーザル(技術提案書)と見積書の同時提出が求められているとも解せます。つきましては、見積書(PDF)提出の可否及び期限をご教示ください。</p>	<p>(1) 本案件は QCBS 案件であり、厳密な意味で入札ではありませんが、プロポーザルは、2020 年 11 月 27 日(金) 12:00 が提出期限としており、その後当機構でプロポーザルの内容を評価し、技術審査の結果を応募した各者に通知します。技術審査の結果が合格となった者は、2020 年 12 月 17 日(木) 9:00~12 月 21 日(月) 17:00 の期間に電子入札システムにより見積額を入力(送信)していただきます。</p> <p>(2) 電子入札システムを利用しないことを詳細の理由とともに予め申し出て機構から認められた者については、プロポーザル提出期限までにプロポーザルとともに見積書(PDF)(パスワード付)を送付していただきます。</p> <p>このパスワードは後述の見積書の開封の日時の 15 分前から機構に送付していただきます(これらは従来の QCBS 案件の運用のとおりです)。</p> <p>(3) 2020 年 12 月 22 日(火) 10時から電子入札システムを利用して見積額の開封を行い、原則同日に価格評価点及び総合評価点を算出して決定した交渉順位を応募者に通知し、また、交渉順位 1 位の相手方に対して見</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
			<p>積書（内訳書）の提出を求めます。</p> <p>【企画競争説明書 説明該当箇所】</p> <p>「第1章 企画競争の手続き 7. プロポーザル等の提出 (3) 見積書の開封」(P8)</p> <p>「第1章 企画競争の手続き 7. プロポーザル等の提出 (2) 提出方法 ②見積書 イ」(P6)</p>
2	同上	<p>前号の質問に関連し、見積書（PDF）を提出する場合であって、電子入札システムで示す見積額のいずれを「正」として取扱うのかご教示ください。もしくは、仮に両見積額に齟齬があった場合の取扱いについてご教示ください。</p>	<p>電子入札システムをとおして提出された見積額を正として扱います。仮に電子入札システムをとおして提出された見積額と見積書開封会の後に、交渉順位1位の者から提出された見積書（内訳）に齟齬があった場合には、見積書（内訳）の修正を求める等の対応をすることになります。</p>

以上